



室内楽塾 in 京都 受講生募集

2026年1月9日(金)~12日(祝・月)

主催：一般社団法人 Music Dialogue 協力：旭堂楽器店

私たち Music Dialogue では、室内楽を通して、若手演奏家が経験豊富な演奏家と一緒に真の音楽創りを学ぶことで、アンサンブルの本質を理解できる優れた演奏家になるためのお手伝いをしていきたいと考えています。指揮者・ヴィオリストとして世界の様々なオーケストラや音楽祭で音楽監督や首席奏者をつとめてきた大山平一郎 (Music Dialogue 芸術監督) やソリスト・室内楽奏者として活躍しているヴァイオリンの石上真由子 (Music Dialogue アーティスト) と一緒に演奏しながら、国際レベルでの音楽創りのプロセスを体験できる、貴重な機会です。

【期 間】 2026年1月9日(金)~12日(祝・月)

【会 場】 旭堂楽器店 (京都市中京区寺町通夷川上ル 藤木町 24)

※ 初日1月9日のみ、今福音楽堂 (大阪府大阪市城東区今福東1丁目 10-5)

【募集楽器】 ピアノ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ

【受講内容】

- ・受講生と大山平一郎・石上真由子が共に室内楽のグループを組んでのレッスン/リハーサル
- ・1~3日目：リハーサル 1日2~3時間 (一般のお客様に部分的に公開予定です)
- 4日目：ゲネプロ、本番 (一般のお客様に公開します)
- ・受講曲は、経歴、演奏経験、受講希望曲等を精査し、塾長が最終決定いたします。

★12月に2時間程度のオンライン講座 (音楽史や楽曲分析など) を受講していただき、演奏曲の準備に役立てていただきます。

※原則として、ピアノ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロによる3~5名程度の編成

※編成を考慮の上、希望以外の曲に決まる場合もあります

【講師 経歴】

大山平一郎 (ヴィオラ/塾長)

桐朋学園音楽高校卒業後、英国ギルドホール音楽演劇学校を卒業。その後米国インディアナ大学でも研修。1972年、マルボロ音楽祭にヴィオリストとして参加後、数多くの国際音楽祭に招待され、ギドン クレーメル、ラドゥ ルプー、アイザック スターンら著名な演奏家と共演。1979年にカルロ・マリア・ジュリーニの率いる LA Phil の首席ヴィオラ奏者に任命され、1987年にアンドレ・プレヴィンの副指揮者に任命される。その後、客演指揮者として、欧米各地で指揮をする。日本でも数多くのオーケストラを指揮して

いる。米国サンタフェ室内音楽祭、ラホイヤ・サマーフェストの芸術監督を歴任。1999年から5年間、九州交響楽団の常任指揮者、2004年から3年半の間、大阪交響楽団首席指揮者。2003年に30年にわたるカリフォルニア大学教授職を終える。2007年から3年間、ながさき音楽祭音楽監督。2017年に35年にわたるSanta Barbara Chamber Orchestraの音楽監督を終える。2005年に“福岡市文化賞”、2008年に文化庁“芸術祭優秀賞”、2014年に米国サンタ・バーバラ市の文化功労賞を受賞。現在、Music Dialogue 芸術監督・代表理事。CHANEL Pygmalion Days Chamber Music Series 芸術監督。米国 Lobero Theatre Chamber Music Project 芸術監督。

石上真由子（ヴァイオリン）

8歳の時にローマ国際音楽祭に招待される。第77回日本音楽コンクール第2位、併せて聴衆賞及びE・ナカミチ賞受賞。その他、国内外のコンクールで優勝・受賞。NHKFM 名曲リサイタルやリサイタル・ノヴァに出演。東京交響楽団、京都市交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、ブラショフ国立交響楽団など、国内外でオーケストラと共演。海外の音楽祭にも多数出演。ソロ活動と共に長岡京室内アンサンブル、アンサンブル九条山のメンバーとしても活躍。Ensemble Amoibe シリーズ主宰。Music Dialogue アーティスト。CHANEL Pygmalion Days 室内楽アーティスト。京都コンサートホール第1期登録アーティスト。日本コロムビアよりCD「ヤナーチェク:ヴァイオリン・ソナタ」好評発売中。

【対象】

原則として、35歳未満の演奏家を目指し音楽を専門的に学んでいる、またはすでに演奏家としての活動をしている方で、さらなる演奏技術の向上と室内楽曲における解釈力を高めたい方。

【受講料】

66,000円（税込）

※交通費、宿泊費、食費等は自己負担となります。

ご入金後のキャンセルによるご返金はいたしません。

【応募方法】

以下の資料一式を、期限までに事務局宛てに郵送、もしくはメール（mihoito@music-dialogue.org）で送付して下さい。（※応募書類一式は返却いたしませんのでご注意ください。）

① 参加申込書

② 受講者写真

JPGなどの画像ファイルをメールに添付。サイズ自由、カラー。

③ 過去1年以内に自身の演奏を録音した10分程度の音源

wavファイルかYouTubeのURLをメールに添付・記載すること。

④ 推薦状1通

音楽演奏家による推薦状。

様式は問いませんので、推薦者と応募者の関係、応募者の特徴、将来性などについて記載。

推薦者から直接 mihoito@music-dialogue.org 宛にお送りください。

※これまでに大山平一郎と共演、または指導を受けたことがある方に関しては、

②③④の提出が免除されます

【応募締切】

2025年10月15日（水）必着

【選考および通知決定】

応募書類と音源から選考し11月1日（土）までにメールにて通知いたします。

【その他】

- ・受講生は、期間中の全レッスン/リハーサル見学が可能です。
- ・受講のために必要な交通・宿泊・滞在・食費は、受講者の自己負担となります。

【主催・お申込み・お問い合わせ先】

Music Dialogue 事務局：

〒153-0062 東京都目黒区三田 2-15-10

info@music-dialogue.org / 080-1062-8304

（件名：京都・室内楽塾 受講申込み）